

令和5年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告

I 事業報告概要

私たち高齢者を取り巻く環境は、急速な少子高齢社会の到来や、家族構造の変化による核家族化の進展などに伴い、深刻さを増している。

また新型コロナウイルス感染の広がりや、老人クラブ活動の中心でもある「集まる」活動を制限され、心身の健康被害や社会的な孤立、組織活動の停滞を一層広げてきた。

このような状況の中、健康で、自分らしさと生きがいを見出しつつ、お互いに助け合いながら住み慣れた地域で生活することは、私たちの願いである。

そのために老人クラブは、地域共生社会の一翼を担う構成団体として、関係機関との連携と協働の中で、一人ひとりが健康寿命を延伸するとともに、人と人とが互いに支え合う関係性づくり、地域社会づくりに努めていかなければならない。

老人福祉法施行60周年の節目の年にあたる本年、法の理念に立ち返り、私たちも享受するばかりではなく、心身の変化を自覚し、健康保持や社会的活動に参加するようにも求められていることから、その理念に沿うべく、介護予防や生活支援など多彩な活動を積極的に取り組んでいくことが重要となってくる。

これらに鑑み、本連合会では単位クラブ及び各市町村老人クラブ連合会はもとより、福島県をはじめ関係機関団体と強力な連携のもと各種事業を積極的に展開した。

1 全県的な老人クラブ会員増強運動の推進

会員加入増強運動を効果的に推進するため1クラブ5名会員増強老人クラブ顕彰や、各市町村老人クラブ連合会との連携のもと会員加入促進運動を推進してきたが、単位クラブの後継者不足による解散が見られ、会員減少に歯止めをかけることができなかったことは大きな課題として残る。

このような中、実質5名以上の会員増強を達成した単位クラブが、26市町村で67クラブ、新設単位クラブが4市で5クラブが誕生したことは今後の活動展開の足掛かりとしなければならない。

2 介護予防・健康づくり活動の推進

誰もが手軽に何歳からでも生涯を通して楽しめるレクリエーションスポーツ（ニュースポーツ）を活用し、ふれあいニュースポーツ交流大会を開催した。6地区と県大会合わせて1,100名もの参加を得、運動を通じた健康体力づくりと、参加者相互の親睦交流を図ることができた。また本年度で最終年次となる高齢者の食応援事業では、フレイル状態を招く低栄養に至らないための食生活等を学び、介護予防への理解を深めた。

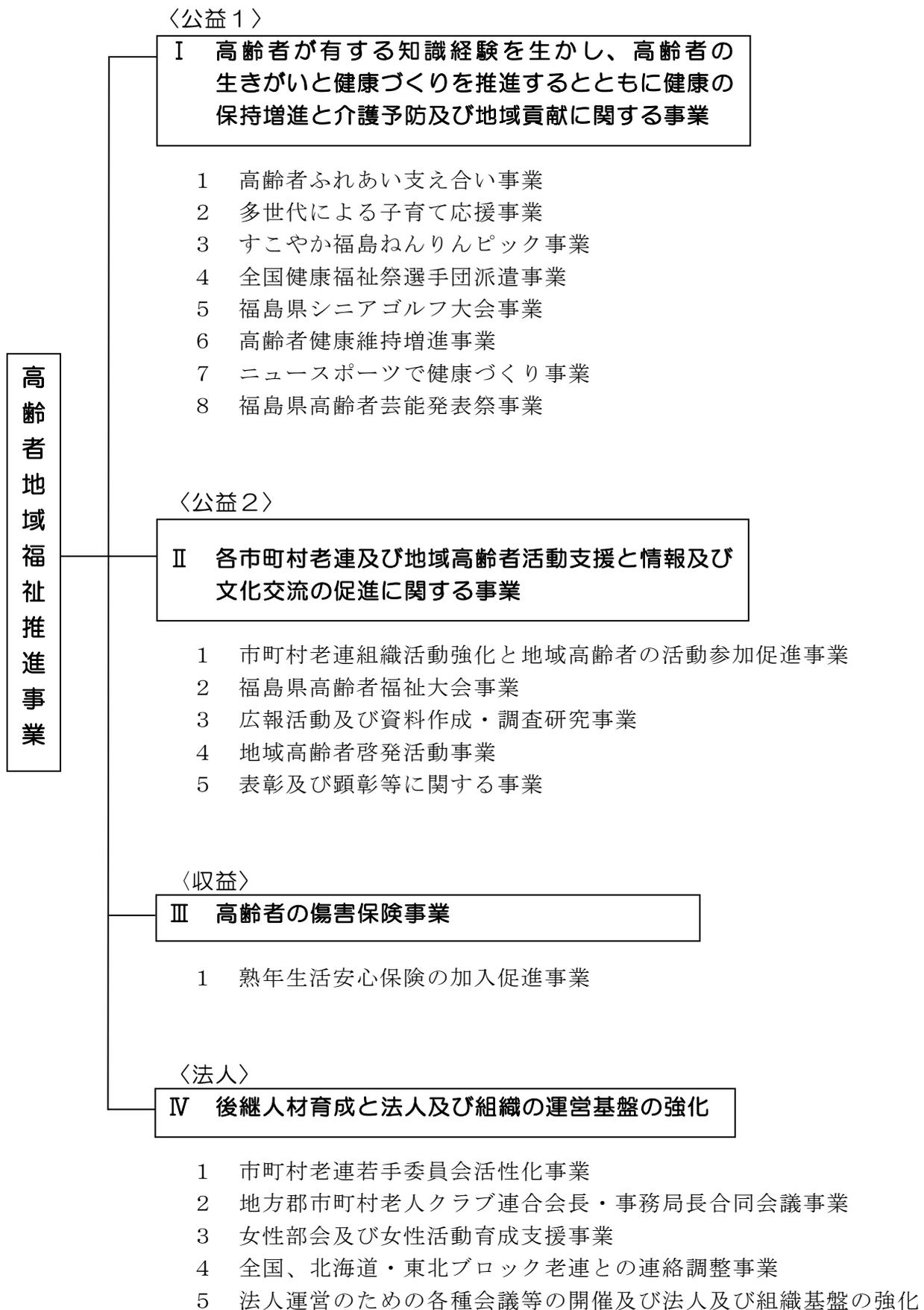
3 地域支え合い活動の推進

地域のつながりや関係性の希薄化は、ますます高齢者の孤立を進めていく。このような社会状況の中、老人クラブは地域コミュニティの再生を目指し、地域のふれ合い支え合いと、外出機会のきっかけづくりになるよう、小地域ごとに通いの場となる拠点づくりを進め、閉じこもり防止に取り組んだ。

4 多世代による子育て応援事業の推進

多種多様な経験を有した老人クラブ会員が、その豊富な知識経験を生かし、地域に伝わる活動や昔遊びなど、世代を越えて伝承していく「地域の寺子屋推進事業」の実施は、子育てを地域で支える機運を高めることができ、また会員が活躍できる場としても意義深いものとなった。

II 事業体系図



Ⅲ 具体的事業実施内容

【公益1】

1 高齢者ふれあい支え合い事業

高齢者ふれあいコミュニティづくり事業（高齢者支え合いコミュニティ事業）

老人クラブが主体となって行政及び関係機関団体と連携を図り、高齢者が気軽に足を運び、楽しく過ごしてもらえるような居場所「ふれあいサロン」をつくることにより、生きがいを持てる環境をつくっていくことを目的に実施した。

また、復興公営住宅等に移転した高齢者に対しても、ふれあいサロンを拠点として訪問する等の活動を行い、サロンに参加することにより地域住民と復興公営住宅等入居者との交流を深めることを推進してきた。

主 催 公益財団法人福島県老人クラブ連合会、実施町村老人クラブ連合会
実施市町村 白河市、南相馬市、南会津町、柳津町、富岡町、大熊町
実施回数 321回
参加者数 3,794名
運営員 945名

(1) 事業説明会

期 日 令和5年5月10日（水）
会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海
参加者 14名

(2) 集いの場交流活動

ア 白河市

実施箇所 1箇所
実施回数 269回
参加者数 3,147名、運営員 807名
内 容 救急救命・防災講習、合唱、絵手紙、輪投げ、ダンス、茶話交流

イ 南相馬市

実施箇所 1箇所
実施回数 4回
参加者数 53名、運営員 8名
内 容 健康講話、出前講座（介護保険について）、ニュースポーツ、茶話交流

ウ 南会津町

実施箇所 1箇所
実施回数 12回
参加者数 137名、運営員 24名
内 容 レクリエーションゲーム、手遊び合唱、健康体操・筋トレ、茶話交流

エ 柳津町

実施箇所 1箇所
実施回数 9回
参加者数 53名、運営員 23名
内 容 各種ゲーム（トランプ等）、脳トレ、e-スポーツ、美術鑑賞、茶話交流

オ 富岡町

実施箇所 3箇所
実施回数 14回
参加者数 240名、運営員 36名
内 容 ニュースポーツ（モルック等）、ミニのど自慢、スポーツ大会（スカットボール、公式ワナゲ）

カ 大熊町

実施箇所 4箇所
実施回数 13回
参加者数 164名、運営員 47名
内 容 ニュースポーツ（ボッチャ、囲碁ボール、スカットボール）、茶話交流

2 多世代による子育て応援事業

地域の寺子屋推進事業

老人クラブと地域の子育てサークル等が連携し、社会全体で子育てを支援する環境づくりのため地域に寺子屋を設置し知識と経験のある高齢者世代と、次世代を担う子どもとその親が互いに交流を図り、子育てを応援する機運を醸成することを目的に事業を実施した。

また、高齢者が地域のさまざまな場面で活躍できる人材の育成を図った。

主 催 福島県、（公財）福島県老人クラブ連合会、実施市町村老人クラブ連合会

実施市町村 福島市、会津若松市、昭和村、浅川町、檜葉町、葛尾村

（1）事業説明会

期 日 令和5年5月10日（水）
会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海
参加者 16名

（2）地域の寺子屋推進セミナー

ア 福島市

期 日 9月20日（水）
会 場 福島市 中央学習センター
参加者数 27名

イ 会津若松市

期 日 9月25日（月）
会 場 会津若松市 大戸公民館
参加者数 19名

ウ 昭和村

期 日 8月3日（木）
会 場 昭和村 昭和村公民館
参加者数 22名

エ 浅川町

期 日 10月3日（火）
会 場 浅川町 吉田富三記念館
参加者数 25名

オ 檜葉町

期 日 10月4日(水)
会 場 檜葉町 保健福祉会館
参加者数 21名

カ 葛尾村

期 日 8月4日(金)
会 場 葛尾村 地域福祉センター「みどり荘」
参加者数 24名

(3) 地域の寺子屋交流会

ア 福島市

① 期 日 1月27日(土)
会 場 福島市 黒岩集会所
参加者数 44名

② 期 日 2月18日(日)
会 場 福島市 あさひ台集会所
参加者数 32名

イ 会津若松市

① 期 日 10月30日(月)
会 場 会津若松市 大戸小学校
参加者数 47名

② 期 日 11月5日(日)
会 場 会津若松市 大戸公民館
参加者数 22名

ウ 昭和村

① 期 日 11月24日(金)
会 場 昭和村 昭和村公民館
参加者数 26名

② 期 日 1月13日(土)
会 場 昭和村 保健・医療・福祉総合センター「すみれ荘」
参加者数 34名

エ 浅川町

① 期 日 12月26日(火)
会 場 浅川町 中央公民館
参加者数 21名

② 期 日 12月27日(水)
会 場 浅川町 中央公民館
参加者数 26名

オ 檜葉町

① 期 日 11月29日(水)
会 場 檜葉町 保健福祉会館
参加者数 42名

② 期 日 12月27日(水)
会 場 檜葉町 保健福祉会館
参加者数 38名

カ 葛尾村

- ① 期 日 1月19日(金)
会 場 葛尾村 葛尾村小学校
参加者数 20名
- ② 期 日 2月9日(金)
会 場 葛尾村 葛尾村小学校
参加者数 19名

3 すこやか福島ねんりんピック事業

いきいきとした新たな高齢者観を確立し、明るく活力ある長寿社会の実現を図るため、高齢者がスポーツ競技を通じて積極的に健康の保持、増進と生きがいの高揚をはかり相互交流並びに「全国健康福祉祭」参加選手の発掘の機会を目的に第31回すこやか福島ねんりんピックを開催した。

- 主 催 福島県、福島市、郡山市、須賀川市、公益財団法人福島県老人クラブ連合会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会
- 事業主体 公益財団法人福島県老人クラブ連合会
- 後 援 公益財団法人福島県スポーツ協会、福島県スポーツ推進委員協議会、福島県公民館連絡協議会、特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会、NPO法人福島県シルバーサービス振興会、福島市教育委員会、福島市老人クラブ連合会、社会福祉法人福島市社会福祉協議会、福島市体育協会、福島市スポーツ推進委員会、特定非営利活動法人福島市レクリエーション協会、報道各社
- 期 日 5月18日(木)
ソフトボール：5月17日(水)・18日(木)、ゴルフ：5月30日(火)開催
- 会 場 あづま総合体育館、あづま総合運動公園、福島トヨタクラウンアリーナ、十六沼公園、福島市西部体育館、NCVふくしまアリーナ、NCVふくしまパークゴルフ場、郡山市石筵ふれあい牧場ターゲット・バードゴルフ場、須賀川市八幡岳マレットゴルフ場、大玉村大玉カントリークラブ
- 競技種目 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ゴルフ、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、ソフトバレーボール、ターゲット・バードゴルフ、バウンドテニス、クロリティー、ディスクゴルフ、マレットゴルフ、パークゴルフ、バドミントン、インディアカ、囲碁、将棋、健康マージャン
(22種目)
- 参加選手 2,410名

(1) 第32回すこやか福島ねんりんピック参加競技団体代表者会議

- 期 日 1月19日(金)
会 場 福島市 アクティブシニアセンター「アオウゼ」
参加者数 31名

4 全国健康福祉祭選手団派遣事業

第35回全国健康福祉祭えひめ大会(ねんりんピック愛顔のえひめ2023)へ福島県代表選手の派遣を行った。

期 日 10月28日(土)～31日(火)
会 場 愛媛県内
派遣競技 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゴルフ、弓道、剣道、
グラウンド・ゴルフ、ラグビーフットボール、サッカー、ソフトバ
レーボール、ウォークラリー、太極拳、バウンドテニス、ダンスス
ポーツ、スポーツウェルネス吹矢、バドミントン、囲碁、将棋、健
康マーじゃん (20種目)
参加選手 141名
美術展出品 11作品

(1) 令和5年度全国健康福祉祭担当係長会議

期 日 5月17日(水)
会 場 愛媛県松山市 愛媛県県民文化会館

(2) 令和5年度全国健康福祉祭総合開会式・総合閉会式会場視察

期 日 5月17日(水)～18日(木)
会 場 愛媛県松山市 愛媛県県民文化会館
愛媛県松山市 愛媛県総合運動公園

(3) 第35回全国健康福祉祭えひめ大会派遣選手(チーム)代表者会議

期 日 6月7日(水)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
参加者数 35名(19種目)

(4) 第35回全国健康福祉祭えひめ大会福島県選手団結団式、参加選手説明会

期 日 9月27日(水)
会 場 福島市 杉妻会館
参加者数 58名(20種目)

5 福島県シニアゴルフ大会事業

高齢者の趣味サークル活動として、市町村老連組織内にゴルフクラブの発足など広範
囲の年齢層に理解される活動も活発化されている。60歳以上の誰でも参加できる第
23回福島県シニアゴルフ大会を開催した。

また、本大会の成績を参考に、第35回全国健康福祉祭えひめ大会に選手を派遣した。

期 日 5月30日(火)
会 場 大玉村 大玉カントリークラブ
参加者数 201名

6 高齢者健康維持増進事業

県内に配備されたニュースポーツ用具を活用し、高齢者の閉じこもり予防のため地域
支え合い事業を展開した。また市町村老連等が行う自らの健康づくりと体力保持、寝た
きり予防のための体力測定・健康ウォーキング・各種スポーツ活動等に用具の貸し出し
及び職員を派遣し、活動の充実に協力した。

(1) ニュースポーツ用具の活用とスポーツ活動等の指導推進

ア ニュースポーツ等用具の貸し出し
34件

イ ニュースポーツ講習会、大会

職員派遣 14件

総参加者数 延べ576名

- 新地町 ニュースポーツ交流会（福田地区）
 - 期 日 6月27日（火）
 - 会 場 新地町 福田勤労青少年ホーム
 - 参加者 50名
 - 内 容 囲碁ボール、ボッチャ、スロットボール
- 新地町 ニュースポーツ交流会（駒ヶ嶺地区）
 - 期 日 7月 4日（火）
 - 会 場 新地町 駒ヶ嶺公民館
 - 参加者 56名
 - 内 容 囲碁ボール、ボッチャ、スロットボール
- いわき市勿来 金山寿学級 ニュースポーツ教室
 - 期 日 7月11日（火）
 - 会 場 いわき市 金山公民館
 - 参加者 16名
 - 内 容 ボッチャ、囲碁ボール、スカットボール
- 古殿町仙石いきいきふれあいサロン 囲碁ボール講習会
 - 期 日 9月29日（金）
 - 会 場 古殿町 仙石多目的集会センター
 - 参加者 11名
 - 内 容 囲碁ボール
- 伊達市伊達 田町長寿会 ニュースポーツ講習会
 - 期 日 10月12日（木）
 - 会 場 伊達市 伊達田町集会所
 - 参加者 12名
 - 内 容 ボッチャ、公式ワナゲ
- 西白河郡老人クラブ連合会 ニュースポーツ大会
 - 期 日 10月25日（水）
 - 会 場 泉崎村 トレーニングセンター
 - 参加者 70名
 - 内 容 ボッチャ、囲碁ボール、スカットボール
- いわき市常磐地区 交流スポーツ大会
 - 期 日 2月18日（日）
 - 会 場 いわき市 市立湯本第三中学校体育館
 - 参加者 50名
 - 内 容 スカットボール、ボッチャ、玉入れ、空き缶積み
- 伊達市老人クラブ連合会 カローリング大会
 - 期 日 2月29日（木）
 - 会 場 伊達市 保原体育館
 - 参加者 87名
 - 内 容 カローリング

○西会津町老人クラブ連合会 カローリング大会

期 日 3月15日(金)
会 場 西会津町 さゆり公園体育館
参加者 140名
内 容 カローリング

○福島市飯坂学習センター

「夏休みこどもひろば」ニュースポーツを体験しよう

期 日 8月7日(月)
会 場 福島市 飯坂学習センター
参加者 15名
内 容 囲碁ボール、ボッチャ、マグダーツ、公式ワナゲ

○福島市飯坂学習センター平野ながいき大学

「ニュースポーツにチャレンジ」

期 日 8月30日(水)
会 場 福島市 平野ふれあい館
参加者 15名
内 容 囲碁ボール、ビーンボウリング

○福島市飯坂学習センター飯坂ながいき大学

「ニュースポーツにチャレンジ」

期 日 9月20日(水)
会 場 福島市 飯坂学習センター
参加者 26名
内 容 囲碁ボール、ビーンボウリング

○福島市飯坂学習センター飯坂方部総合スポーツ祭「ボッチャ体験教室」

期 日 10月1日(日)
会 場 福島市 飯坂学習センター
参加者 12名
内 容 ボッチャ

○福島市飯坂学習センター

飯坂方部女性スクール(ぎんなんコース) ニュースポーツ講習会

期 日 1月18日(木)
会 場 福島市 飯坂学習センター
参加者 16名
内 容 ビーンボウリング、ラダーゲッター

ウ 体力測定会

職員派遣 1件
総参加者数 延べ38名

○福島市 ふくこぶし吾妻 体力測定会

期 日 9月14日(木)
会 場 福島市 吾妻学習センター多目的ホール
参加者 38名

(2) 高齢者の「食」応援事業

高齢者の健康維持増進のために必要とされる食の知識や技術を身につけ、元気高齢者が地域や家庭で広く活躍する契機とするため県内3地区6箇所「高齢者の健康料理教室」を実施した。

主 催 福島県、公財財団法人福島県老人クラブ連合会、
開催市町村老人クラブ連合会
後 援 公益社団法人福島県栄養士会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会
実施内容 講義 「高齢者に必要な食生活の基礎知識」
実習 「簡単でおいしい健康長寿に役立つ調理」

ア 中通り地区

① 伊達市

期 日 7月25日（火）
会 場 伊達市 保原中央交流館
参加者 42名

② 郡山市

期 日 9月29日（金）
会 場 郡山市 中央公民館
参加者 28名

イ 会津地区

① 会津若松市

期 日 8月29日（火）
会 場 会津若松市 中央公民館「會津稽古堂」
参加者 29名

② 南会津町

期 日 9月 6日（水）
会 場 南会津町 中央公民館
参加者 20名

ウ 浜通り地区

① いわき市

期 日 7月12日（水）
会 場 いわき市 中央台公民館
参加者 38名

② 南相馬市

期 日 11月14日（火）
会 場 南相馬市 道の駅「南相馬」
参加者 22名

7 ニュースポーツで健康づくり事業

高齢者自身が積極的に健康づくりを実践し、健康維持と介護予防推進に貢献するとともに、他地域の仲間との交流を深め、楽しい高齢社会実現をめざし高齢者の社会参加の促進を図ることを目的とし実施した。

(1) ふれあいニュースポーツ交流大会

実施地区 県北、県中、県南、会津、南会津、浜通り各地区
総参加者数 延べ 1,004名
実施種目 囲碁ボール、ポッチャ、スカットボール

ア 県北地区

期 日 9月21日（木）
会 場 川俣町 川俣町体育館
参加者数 8チーム 174名

イ 県中地区

期 日 9月7日(木)
会 場 小野町 町民体育館
参加者数 9チーム 157名

ウ 県南地区

期 日 8月23日(水)
会 場 棚倉町 総合体育館
参加者数 9チーム 154名

エ 会津地区

期 日 7月6日(木)
会 場 猪苗代町 総合体育館「カメリーナ」
参加者数 10チーム 159名

オ 南会津地区

期 日 7月28日(金)
会 場 下郷町 大川ふるさと公園コミュニティセンター
参加者数 7チーム 107名

カ 浜通り地区

期 日 8月1日(火)
会 場 浪江町 地域スポーツセンター
参加者数 14チーム 253名

キ ふれあいニュースポーツ交流大会チャンピオン大会

期 日 10月19日(木)
会 場 郡山市 西部第二体育館
参加者数 3競技 各6チーム 141名

(2) 監督会議(ニュースポーツ推進員養成講習会)

期 日 6月9日(金)
会 場 郡山市 西部第二体育館
参加者数 95名

(3) ニュースポーツ体験コーナー

「楽しい!美味しい!健康DAY! ふくしま推しの健康フェスタ」へ出展開設

期 日 9月16日(土)
会 場 郡山市 ビックパレットふくしま
参加者数 2,500名(入場者数)
内 容 公式ワナゲ、ラダーゲッター、マグダーツ

8 福島県高齢者芸能発表祭事業

地域高齢者の趣味活動を通じた舞踊、民踊、コーラス、ダンス等日頃の活動の成果を発表する第27回福島県高齢者芸能発表祭を開催した。

期 日 11月22日(水)
会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海
出演チーム数 34チーム
参加者数 703名

【公益2】

1 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業

(1) 被災地域シニア活動支援事業

東日本大震災後被災地に帰還した高齢者及び帰還予定高齢者の社会参加活動と健康づくり活動の促進、長期に及ぶ避難生活により崩壊した地域コミュニティの再生を目指し、シニア活動支援員を派遣し、各種活動の運営協力を担いながら被災地域の復興の促進と活性化を図った。

主 催 公益財団法人福島県老人クラブ連合会

実施市町村 広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村

ア 事業説明会

期 日 4月14日(金)

会 場 富岡町 文化交流センター「学びの森」

参加者数 20名

イ 地域シニア活動支援バンクの設置、シニア活動お助け隊の登録・運営

「シニア活動お助け隊」隊員登録状況 44名

ウ シニア活動お助け隊学習会「ふたばシニアカレッジ」の開催

会 場 富岡町 文化交流センター「学びの森」

①期 日 7月12日(水)

参加者数 24名

②期 日 7月26日(水)

参加者数 22名

③期 日 8月2日(水)

参加者数 21名

④期 日 8月9日(水)

参加者数 33名

エ 高齢者の健康測定会「シニアいきいき健康塾」の開催

①広野町

1回目

期 日 5月15日(月)

会 場 Jヴィレッジ

参加者数 22名

2回目

期 日 11月20日(月)

会 場 Jヴィレッジ

参加者数 14名

②檜葉町

1回目

期 日 5月8日(月)

会 場 Jヴィレッジ

参加者数 28名

2回目

期 日 11月6日(月)

会 場 Jヴィレッジ

参加者数 29名

③富岡町

1回目

期 日 5月22日(月)

会 場 ならはスカイアリーナ
Jヴィレッジ

参加者数 16名

2回目

期 日 1月22日(月)

会 場 Jヴィレッジ

参加者数 33名

④川内村

1回目

期 日 5月22日(月)
会 場 ならばスカイアリーナ
Jヴィレッジ

参加者数 28名

2回目

期 日 12月4日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 28名

⑤大熊町

1回目

期 日 5月8日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 28名

2回目

期 日 11月6日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 24名

⑥浪江町

1回目

期 日 5月15日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 27名

2回目

期 日 11月20日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 25名

⑦双葉町・葛尾村

1回目

期 日 6月26日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 28名

2回目

期 日 12月18日(月)
会 場 Jヴィレッジ

参加者数 32名

(2) 市町村老連が実施する各種会議、研修会等に県老連職員が出向き、老人クラブ活動活性化及び会員増強等の活動を積極的に展開した。

研修会等への役職員の派遣 5件

- ふくこぶし福島新任理事研修会
期 日 7月24日(月)
会 場 福島市 中央学習センター
参加者 7名
- ふくこぶし福島新任会長研修会
期 日 8月25日(金)
会 場 福島市 中央学習センター
参加者 23名
- 郡山市老人クラブ連合会ニューリーダー育成講演会
期 日 11月20日(月)
会 場 郡山市 総合福祉センター
参加者 50名
- 新地町老人クラブ連合会移動役員研修会
期 日 11月27日(月)
会 場 二本松市 岳温泉「光雲閣」
参加者 29名
- 伊達市老人クラブ連合会指導者研修会
期 日 2月6日(火)
会 場 二本松市 岳温泉「ホテル陽日の郷あづま館」
参加者 72名

2 福島県高齢者福祉大会事業

老人クラブ組織活動の充実強化と近年連続している会員の減少に歯止めをかけ、組織の重要性と意識改革を図る目的をもって老人福祉法施行60周年を記念する第35回福島県高齢者福祉大会を開催した。本大会席上、県知事表彰・感謝並びに会長表彰・感謝を行った。

期 日 10月18日(水)

会 場 須賀川市 須賀川市文化センター

参加者 約 420名

内 容

オープニングアトラクション 「北 陵 太 鼓」

特別講演 演題 昔話が伝える孫育て ～高齢者は知識と経験の宝庫～

講師 開南語りの会 会長 品 竹 悦 子 先生

邦楽「華の会」生田流宮城派

柳 田 幸 子 先生

式 典 開会のことば

国歌斉唱

物故者に黙祷

主催者あいさつ

表彰並びに感謝

祝辞

来賓紹介

謝辞

大会宣言決議

万歳三唱

閉会のことば

福島県老人クラブ連合会会長表彰審査委員会の開催

期 日 7月31日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

3 広報活動及び資料作成・調査研究事業

活動を推進するうえで相互の活動状況や地域の情報交換は重要であり、連絡提携を行うための広報紙を発行した。また、福島県老連のホームページに単位クラブの活動や各市町村老連及び県老連の活動等を紹介した。

(1) 広報紙「元輝新報」の発行

県老人クラブ連合会実施事業や市町村老人クラブ連合会活動状況の広報を行うとともに、各地域の老人クラブ活動を推進するうえで必要な正しい情報の提供や連絡提携を行うための広報紙「元輝新報」を発行した。

タブロイド版 8ページ/毎月1回発行/発行部数 23,000部

ア 元輝新報編集・営業会議

会 場 株式会社民報印刷会議室

①期 日 4月 3日(月)

②期 日 4月28日(金)

③期 日 6月 1日(木)

④期 日 7月 3日(月)

⑤期 日 8月 1日(火)

⑥期 日 9月 1日(金)

- ⑦ 期 日 10月 2日 (月)
- ⑧ 期 日 11月 1日 (水)
- ⑨ 期 日 12月 1日 (金)
- ⑩ 期 日 1月 4日 (木)
- ⑪ 期 日 2月 1日 (木)
- ⑫ 期 日 3月 1日 (金)

イ 「元輝新報」通信員を配置

通信員数 55市町村 107名

ウ 「元輝新報」通信員連絡会議

老人クラブの相互情報紙として発行している「元輝新報」に掲載する県内各地の情報等を提供するために設置した「元輝新報」通信員の主たる目的や役割等を確認するとともに当面する諸問題について協議し、紙面の更なる充実を図るため開催した。

期 日 9月12日 (火)

会 場 郡山市 労働福祉会館

参加者数 48名

(2) 県老連ホームページの活用

福島県老連のホームページにおいて、県老連の事業や情報公開及び老人クラブ活動の取り組みを紹介し、インターネット等の広報媒体を活用して活動状況を広く県民にPRし、理解を得られる組織づくりを目指した。

(3) クラブ活動紹介及び会員加入促進等各種パンフレット等の作成

各種活動を展開するための資料等を作成し、活動の活性化を図った。

4 地域高齢者啓発活動事業

小地域を活動の基盤とする単位クラブが地域高齢者と連携を図り、住みよい地域づくりやレクリエーション等交流活動等を推進するための環境づくりを支援した。

(1) 高齢者の事故（交通・火災・詐欺被害等）防止運動の推進

福島県における交通事故発生状況は、高齢者の占める割合は依然として高い率を示している。警察及び交通安全協会等との協力により、全県的な「高齢者の交通事故防止運動」を推進した。

また、なりすまし詐欺による高齢者の被害が多発しているため、警察の協力のもと被害に遭わないための対策等を広報啓発した。

(2) 高齢者と多世代との交流事業の推進

高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術を生かすとともに、若い人たちとの活動を共にし、相互の理解を深め合う世代間交流を推進した。

(3) 「花のあるまち、ゴミのないまち」社会奉仕活動の推進

高齢者の可能な範囲の推進運動「花のあるまち、ゴミのないまち」をスローガンとし、9月20日を中心に全県一斉社会奉仕活動を推進した。

参加クラブ数 532クラブ

参加人数 10,762名

(4) 仲間づくり地域ふれあい活動事業の推進

各単位クラブが町内会等小地域で展開するレクリエーション等、地域交流ふれあい活動を推進した。

5 表彰及び顕彰等に関する事業

(1) 各市町村老人クラブ連合会主催高齢者（シルバー）作品展表彰事業

各市（地区・町）町村が実施する「高齢者（シルバー）作品展」に対し、県老人クラブ連合会会長賞及び記念品を贈呈した。

49市（地区・町）町村で実施

(2) 各市町村老人クラブ連合会主催スポーツ大会表彰事業

各市（地区・町）町村老人クラブ連合会が主催（共催）で実施するニュースポーツ大会及びスポーツ大会等に県老人クラブ連合会会長賞を贈呈した。

6地方郡市で実施

(3) 金婚夫婦表彰事業

昭和48年に結婚し、結婚50周年の金婚式を迎えた夫婦を対象に表彰状・記念品を贈り、県民みんなでこれを祝福した。

主 催 福島民報社、公益財団法人福島県老人クラブ連合会

後 援 福島県、福島県市長会、福島県町村会

令和5年度金婚夫婦表彰組数 1,770組

【収 益】

1 熟年生活安心保険の加入促進事業

いつでも・どこでも適用する24時間補償の傷害総合保険「熟年生活安心保険」の浸透と、加入促進を全県的に推進した。

加入者数 6,711名

事故件数 376件（死亡事故 9件、重大事故 1件）

【法 人】

1 市町村老連若手委員会活性化事業

各市町村老連に設置した若手委員会への支援、育成を行った。また、若手委員を対象とした意見情報交換交流会を開催し組織活動の充実を図った。

(1) 市町村老連若手委員会支援育成

○ 二本松市あだたらクラブ若手委員研修会

期 日 6月16日（金）

会 場 二本松市 二本松福祉センター

参加者 43名

(2) 市町村老連若手委員意見情報交換交流会

期 日 10月6日（金）

会 場 郡山市 安積総合学習センター

参加者数 40名

2 地方郡市町村老人クラブ連合会会長・事務局長合同会議事業

(1) 地方郡市町村老人クラブ連合会会長・事務局長合同会議

令和6年度県老連の事業方針及び、組織活動の充実強化を図ることを目的に本会議を開催した。

期 日 2月8日(木)～9日(金)
会 場 郡山市 ホテル華の湯
参加者数 125名

(2) ブロック別市町村老人クラブ連合会会長・女性部長・事務局長連絡会議

ア 県北ブロック

期 日 4月18日(火)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター
参加者数 25名

イ 県南ブロック

期 日 4月19日(水)
会 場 郡山市 安積総合学習センター
参加者数 47名

ウ 会津ブロック

期 日 4月20日(木)
会 場 会津若松市 河東公民館
参加者数 39名

エ 浜通りブロック

期 日 4月21日(金)
会 場 浪江町 地域スポーツセンター
参加者数 42名

3 女性部会及び女性活動育成支援事業

(1) 市町村老人クラブ連合会女性活動の支援と育成

○ 伊達市霊山町老人クラブ連合会女性部研修会

期 日 2月20日(火)
会 場 伊達市 霊山町交流センター
参加者 16名

(2) 市町村老人クラブ連合会女性リーダー研修会の開催

老人クラブ会員の6割を占める女性会員の活動の活性化や女性リーダーの一層の活躍が、これからのクラブ活動を支える大きな力として期待されているため、女性リーダーの育成及び活動の活性化を図ることを目的として開催した。

期 日 7月20日(木)～21日(金)
会 場 郡山市 ホテル華の湯
参加者数 158名

4 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業

(1) 老人福祉法施行60周年記念第52回全国老人クラブ大会

期 日 11月8日(水)～9日(木)
会 場 秋田県秋田市 「あきた芸術劇場ミルハス」
参加者数 本県から16名

(2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

期 日 7月13日(木)～14日(金)
会 場 宮城県松島町 ホテル松島「大観荘」
参加者数 本県から25名

(3) 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会会長・事務局長会議

期 日 6月22日(木)～23日(金)

会 場 北海道札幌市 札幌サンプラザ

参 加 者 鈴木会長、北村事務局長

(4) 都道府県指定都市老人クラブ連合会事務局長会議

期 日 7月26日(水)

会 場 東京都 新霞が関ビル全国社協会議室

参 加 者 北村事務局長

(5) 都道府県指定都市老人クラブ連合会活動推進員等職員セミナー

期 日 8月25日(金)

会 場 東京都 新霞が関ビル全国社協会議室

参 加 者 栗原主事

(6) 都道府県指定都市老人クラブ連合会代表者会議

期 日 2月1日(木)～2日(金)

会 場 東京都 新霞が関ビル灘尾ホール

参 加 者 鈴木会長、大和田女性部長、北村事務局長

5 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織の基盤強化

(1) 会員増強推進事業

老人クラブ会員減少に歯止めをかけることは喫緊の課題であり、全県を挙げて取り組まなければならない。1単位クラブ1名の会員増強と会員未加入クラブを解消することを目標に掲げ、県老連はもとより各市町村老連及び各単位クラブが一丸となった会員増強運動を積極的かつ強力に展開した。

(2) 老人クラブ組織強化推進事業

老人クラブは高齢者自らの健康と生きがいづくり活動を行っており、その活動が地域の支え合いにつながることを再認識し、老人クラブ活動の活性化と組織の充実を図るため単位クラブ指導者及び活動別リーダーの養成を推進した。

(3) 1クラブ5名会員増強達成顕彰事業

会員減少が続いている中で、前年度対比5名増の新規会員の加入を図り、会員増強運動に貢献した単位クラブ、また、新しく設立された単位クラブに対し、県老連より顕彰し、その功績を称えた。

実質5名以上増加した単位クラブ 67クラブ

新しく設立した単位クラブ 5クラブ

(4) 会長副会長会議、理事会、評議員会、監事会及び部会、委員会等の開催

ア 理事会

① 第44回理事会

期 日 6月6日(火)

会 場 福島市 福島市アクティブシニアセンターアオウゼ「視聴覚室」

議 事

議案第1号 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について

議案第2号 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

議案第 3 号 公益残法人福島県老人クラブ連合会女性部委員の承認について

議案第 4 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会委員の承認について

報 告

報告事項 1 令和 4 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算書について

報告事項 2 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事、監事、評議員の推薦状況について

報告事項 3 令和 5 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

② 第 4 5 回理事会 (決議の省略)

決議があったものとみなされた日 2 月 9 日 (金)

議 事

議案第 1 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第 2 6 回評議員会の招集について

③ 第 4 6 回理事会

期 日 3 月 2 1 日 (木)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 講堂

議 事

議案第 1 号 令和 6 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金 (案) について

議案第 2 号 令和 6 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画 (案) について

議案第 3 号 令和 6 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算 (案) について

議案第 4 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第 2 7 回評議員会の招集について

報 告

報告事項 1 令和 5 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

報告事項 2 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産の管理状況について

報告事項 3 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の推薦状況について

報告事項 4 「令和 6 年能登半島地震」災害たすけあい募金状況について

その他

(1) 老人クラブ加入促進のためのテレビコマーシャルについて

イ 評議員会

① 第 2 5 回評議員会

期 日 6 月 2 0 日 (火)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 講堂

議 事

議案第 1 号 令和 4 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

- 議案第2号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の補充選任について
- 議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会監事の補充選任について
- 議案第4号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会評議員の補充選任について

報 告

- 報告事項1 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について
- 報告事項2 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算書について
- 報告事項3 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員、特定資産管理運営委員会委員の就任について

② 第26回評議員会

期 日 3月21日(木)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 講堂

議 事

- 議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の選任について

報 告

- 報告事項1 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金について
- 報告事項2 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画について
- 報告事項3 令和6年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算について
- 報告事項4 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産の管理状況について
- 報告事項5 「令和6年能登半島地震」災害たすけあい募金状況について

その他

- (1)老人クラブ加入促進のためのテレビコマーシャルについて

ウ 監事会

期 日 5月31日(水)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第3研修室

説 明 ①令和4年度事業実施状況について

②令和4年度決算状況について

監 査

エ 会長副会長会議

① 期 日 5月29日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第5研修室

協 議 議題1 第44回理事会上程議案について

その他 令和5年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦について

令和5年5月以降の事業予定について

② 期 日 12月20日(水)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第3研修室
協 議 議題1 令和6年度事業計画素案について
議題2 令和6年度負担金(案)について
議題3 令和5年度事業執行状況について
議題4 理事会、評議員会の開催について
その他 令和6年1月以降の事業予定について

③ 期 日 3月8日(金)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第5研修室
協 議 議題1 第46回理事会上程議案について
その他 令和6年3月以降の事業予定について

オ 特定資産管理運営委員会

期 日 3月14日(木)
会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター 第3研修室
説 明 特定資産の管理、保管状況について
協 議 特定資産から生ずる利息の運用について
特定資産の現状と今後について
その他

カ 令和6年度県予算編成に対する各種団体要望聴取会

期 日 9月5日(火)
要望先 自由民主党福島県議会議員会
福島県議会県民連合議員会
出席者 緑川副会長、君島副会長、遠藤副会長、北村常務理事事務局長、栗原主事

(5) 市町村老連組織状況調査の実施

各市(地区)町村連合会に、会員数やクラブ数、組織、活動状況、財政等に関する実態調査を実施した。

会員数 58,280名
クラブ数 1,368クラブ
(令和5年4月1日現在)

(6) 運営録・会計簿の作成事業

県内の全老人クラブが統一した活動計画・会計処理様式を採用することで、クラブ相互の比較対象を容易にして格差是正・会計処理の適正化をはかり活動の一層の発展を期するため老人クラブ運営録・会計簿を作成した。

運営録 460部 会計簿 600部

(7) 老人クラブ会員章(バッジ)の普及

老人クラブのシンボルとして全国老人クラブ連合会作成の会員章を普及、斡旋した。

会員章 49個
60周年記念会員章 19個

(8) 福島県、社会福祉協議会、共同募金会等関係機関団体との連携

老人クラブの健全な育成と充実発展のため、事業推進上必要な事項について福島県、社会福祉協議会、共同募金会関係団体との連絡調整を密にした。

事業報告に対する注記

令和5年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項及び定款第11条に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年6月3日

公益財団法人福島県老人クラブ連合会